

栄東地区 学校配置検討委員会ニュース

2024年7月 発行

栄東地区では、栄東小学校と栄緑小学校の小規模化による課題の解決等のため、令和5年2月より「学校配置検討委員会」を設置し、検討を進めています。

「取組案」は一つの案であり、決定事項ではありません。
みなさまのご意見を事務局までお寄せください。

検討委員会の配布資料等については札幌市教育委員会のウェブページに掲載しています。資料は右記の二次元コードよりご覧ください。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/sakaehigashi.html>



札幌市と教育委員会は、「学校配置検討委員会」（以下「検討委員会」といいます。）で協議を進めるためのたたき台となる「取組案※1」を作成し、第1回検討委員会（令和5年2月21日開催）において提示しました。

※1 「取組案」の詳細については、教育委員会のウェブページ（上記二次元コード参照）より、「第1回栄東地区学校配置検討委員会当日資料」をご覧ください。

検討委員会では、引き続き、この「取組案」のとおり、学校規模の適正化を図るとした場合に考えられる課題などについて、協議、検討していくこととしています。

このたび、令和6年6月4日に第6回検討委員会を開催いたしました。検討状況につきまして、地域の皆様へお知らせします。ぜひ多くのご意見をお寄せください。

1. 第6回検討委員会について

前回第5回検討委員会では、「保護者の取組案に対する不安を取り除くことが必要」、「不安を払拭できるように統合により期待できることを検討し、周知していく必要がある」といったご意見があったことから、「適正な学校規模で期待できること」について協議を行いました。

当日の委員からの意見や質疑の応答（※2）と併せて概要を掲載しています。

※2 類似の発言内容をまとめるなど文言を整理して掲載しています。

「○」…委員からの意見 「●」…質問等 「⇒」…委員、札幌市・教育委員会からの説明、回答

2. 第5回検討委員会の開催後に地域から寄せられた意見

資料2▶



協議に先がけて、第5回開催後に地域から寄せられた6件の意見を紹介するとともに、意見に対する教育委員会の見解を共有しました。

- 「政治家が丘珠空港周辺の活性化を公約に掲げている中、適正規模ギリギリの学校規模にした場合、周辺活性化の結果住民が増え、教室が足りなくなる問題が出てくる可能性もあるのでは」という意見が寄せられているが、高層マンションがどんどん建っていくといった地区であれば、まだ人口増も望めるが、この地区では飛行場の関係もあって高度規制されているエリアもあり、今後これ以上には大幅に人口が増えることはないと思う。その前提に立って今後の学校の在り方を考えていく必要がある。
- 「栄縁小の児童を増やす方法を考えた方が良い」という意見があるが、児童数を増やす方法は簡単に見つけられない。例えば、隣接する他の小学校の通学区域を栄縁小に編入する手法では、その小学校の小規模化につながることから、解決策とはなり得ないと思う。

3. 適正な学校規模で期待できること

資料は右記二次元コードより
ご覧ください。

資料3▶



資料4▶



参考資料▶



事務局より配布した資料3、資料4、参考資料を基に「適正な学校規模で期待できること」について協議、意見交換を行いました。

(資料3に関する意見)

- 子ども同士の関わり合いの中で何かトラブルがあった場合等を考えると、リセットというか、クラス替えを契機として環境を変えることができるのはとても大きいメリットである。
- 6年間、問題なく過ごすことができる場合にはよいのだろうが、もしも何かあったときには、単学級では子どもの逃げ場がなく、対応が難しいと思う。子どもの逃げ場を考えると学級数はあればあるだけよい。
- 教員の数が足りなくなっているというニュースを目にして、今後、教員が足りなくなるのではないかという不安がある。教育委員会には、子どもの良好な教育環境を整えるため、決して定数上の教員数を下回るようなことのないよう努めていただきたい。
- 統合により今よりも児童数が増えると、様々な子どもが集まることになる。集団生活で大事なことを学ぶために、人数が多くなっても対応できるような体制が望ましい。
- 統合により教員の数が多くなれば、子どもへの細かい対応が可能になるのではないか。小規模校の良さは否定しないが、教員数の確保を考えると一定の規模は必要だと思う。
- 学校現場はかなり大変な職場である。教員数が少ない学校では、一人当たりの負担も大きくなり大変だと思う。先生が健康なことが間接的に子どものためになる。
- 他地区でも出されている意見だが、仮に「取組案」のとおりに話が進み、学校統合を実施することとなった場合、通常の学校にはない、統合に伴う教職員の新たな業務負担が考えられる。間違いなく、新しい学校の運営上、子どもたちの教育上の必要な事柄であると思うので、統合の際の教員の配置については、忘れず配慮して欲しい。
- 校舎にまちづくりセンターや児童会館を複合化する案としているが、同様の複合化の事例として隣の地区に栄西小学校がある。統合後の新しい施設をイメージするためにも一度施設見学ができれば良い。

(資料4・参考資料に関する意見)

- 人数が増えたことを「良かった」と感じている児童が全体の9割もいることに驚いた。
 - 保護者へのアンケートも概ね良い結果で、この内容を見てもらえると栄東地区の保護者も安心するのではないか。
 - 保護者は、通学距離や通学路などの環境が変わることに漠然とした不安を抱いているようだ。
 - 資料4の4ページ「開校前に心配なことはありましたか？」の回答を見ると、心配なことがあったが「あまり解消されていない」「解消されていない」の割合が34.1%となっており、どういった心配なことがあって、そして解消されていないのかが気になる。
 - 事務局から資料説明があったが、34.1%という値を見ると大きい影響という印象を抱くかもしれないが、全体としてみると、「『心配ごとがなかった』もしくは『心配ごとがあったが、解消した』という方々が約81%いる。」という捉え方もできると思う。
- ⇒アンケート調査は、統合校開校の9か月後に実施している。具体的な「心配ごと」は、参考資料の35ページにまとめられているが、調査時点で解消されていない「心配ごと」の詳細は不明である。通学距離、時間が長くなるといった統合によりどうしても物理的に対応が叶わない要素や、少人数の学級を望みながら、開校直前にならないと分からない学級編制（学級ごとの人数）など、残念ながら解決しない部分もあると思われる。（教育委員会）
- 保護者の「心配ごと」として、大きい内容は、統合により「通学距離が長くなる」という点と、「通学・交通安全」の二点だろうと思うので、今後の検討委員会で引き続き検討したい。

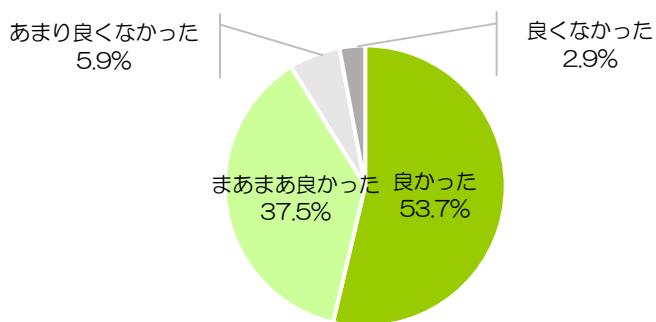
協議結果：(継続協議)

- ・保護者や地域の方が感じている取組案に対する不安の解消に向けて、学校統合により期待できる効果を中心に協議していく

参考：資料4（抜粋）…一部に強調、補足説明情報（※3）を付加しています。

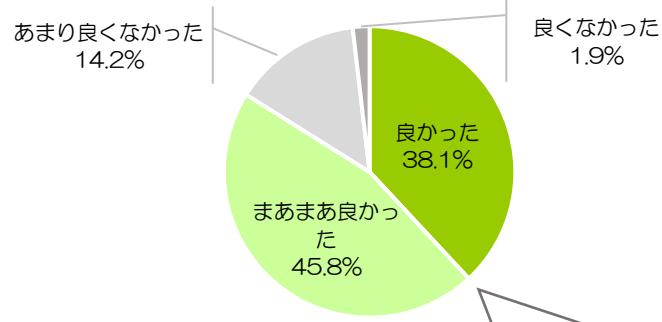
●石山緑小学校になって人数が増えましたが、そのことについてどう思いますか？（児童・保護者）

＜児童＞



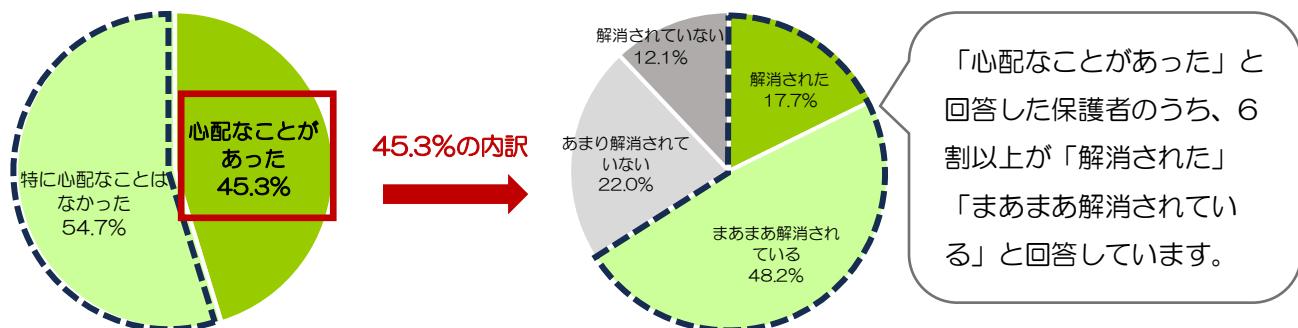
「良かった」「まあまあ良かった」と回答した児童が全体の9割を超えていました。

＜保護者＞



「良かった」「まあまあ良かった」と回答した保護者が全体の8割を超えています。

●開校前に心配なことはありましたか？（保護者）



※3 「特に心配なことはなかった」、心配なことがあったが「解消された」「まあまあ解消されている」で、全体の約81%（-----の部分）

（今後の見通しについて）

●レターニュースを読んでいる地域・保護者の方々も気になっていると思うが、検討委員会の今後のスケジュールの見通しについて、札幌市・教育委員会として何か想定はあるか。

⇒検討委員会は、あらかじめ期限を定めて協議をいただいているものではないが、目安を持つことの大切さは認識している。ひとまずは年度内にある程度の方向性が固まっている状況を一つの理想として検討委員の皆さんと共通認識を持ちたいと考えている。（教育委員会）

次回の検討委員会について

- ▶会議名 第7回 栄東地区 学校配置検討委員会
- ▶開催日時 2024年(令和6年)9月3日火曜日 16時00分から
- ▶開催場所 栄西地区会館（東区北39条東4丁目1番1号）

※ 検討委員のみが参加する会議のため、一般の方は入場できません。内容は後日ニュースレターやウェブページでお知らせいたします。また、日程は都合により変更となる場合があります。

次回（第7回）検討委員会の議題（予定）

- ▶第6回検討委員会の振り返り
- ▶地域や保護者等から寄せられたご意見等の共有
- ▶適正な学校規模で期待できることについて 他

ご意見、ご質問は、下記事務局までお寄せください。

栄東地区 学校配置検討委員会事務局

- ▶札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課（学校配置マネジメント担当）
- ▶電話：011-211-3836 FAX：011-211-3837
- ▶e-mail：gakkohaiichi@city.sapporo.jp

検討委員会の開催概要は札幌市教育委員会のウェブページにも掲載しています。

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/sakaehigashi.html>

学校規模適正化 栄東

検索



さっぽろ市
02-501-24-1552
R6-2-1085
SAPP_RO